

2019年 明石工場 環境報告書

Akashi Plant Sustainability Report 2019

1935年の創業以来、「自然と共生するものづくり」を追求してきた富士通グループは、環境保全を経営の最重要事項の一つと位置づけ、FUJITSU Wayの企業指針「社会に貢献し地球環境を守ります」に基づき、環境経営に取り組んでいます。



1. ごあいさつ

明石工場は、1968年に関西地区の重要拠点として開設しました。開設当初からの緑を今も残し、自然あふれる事業所として操業を続けています。近年、建屋の本格稼働による設備増強等に伴い、エネルギー使用量が増加しておりますが、省エネ設備の導入・運用改善等の取り組みにより、増加量の縮減を図っています。また、2018年8月には、工場創立50周年を迎え、「富士通春まつり」での50周年イベントやグッズの配布、「クリーンアップ活動」や「ため池クリーンキャンペーン」等の社会貢献活動により、近隣地域の方々との「協働・共創」を図ると共に、明石市木の金木犀植樹、花壇コンクールの継続参加等、地域と従業員の心の憩いを目指した緑地整備を推進しています。今後も、明石工場内のすべての従業員が、「クリーンな事業所」また、「地域社会に貢献出来る事業所」を目指して、環境活動の取り組みを続けて行きます。



富士通株式会社
明石工場長
川口 清二

2. 事業所の紹介

■ 富士通株式会社明石工場

- 所在地 : 兵庫県明石市大久保町西脇64
- 開設 : 1968年8月
- 勤務者数 : 1,709名 (2019年3月現在)
- 敷地面積 : 197,473.9㎡
(甲子園球場の約5個分)

明石工場内組織

- 富士通株式会社
- 富士通アプリケーションズ株式会社
- 富士通エフネットサービス株式会社
- 富士通周辺機株式会社
- 株式会社 富山富士通
- 富士通ホーム&オフィスサービス株式会社

- 富士通アイソテック株式会社
- 富士通エフサス株式会社
- 富士通クオリティラボ株式会社
- 富士通特機コンポーネント株式会社
- 富士通ファシリティーズ株式会社

3. 環境活動

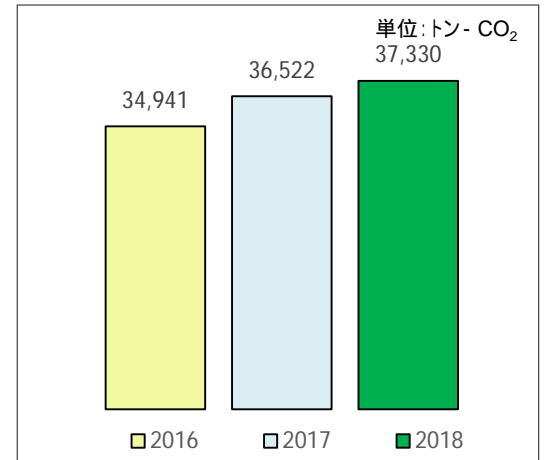
■ エネルギーCO₂排出量管理

■ 2018年度実績 ; 37,330トン-CO₂ (目標;41,072トン- CO₂以下)

- ・ 建屋の本格稼働による設備増強に伴い、電力使用量の増が発生しましたが、工場内の各社・各部門の省エネの推進、原動設備運用部門の節電施策を実施する事により、増加量の縮減を図っています。
- ・ 省エネ型設備の導入や空調設備の運転効率化によるCO₂排出量の削減や装置立上げ平準化でのデマンド対策等に取り組んでいます。
- ・ 工場内の照明を蛍光灯からLEDに更新する取り組みを進めています。

1 富士通グループのCO₂換算値で算出(2016年度より係数を変更しております。)

■ エネルギーCO₂排出量推移¹

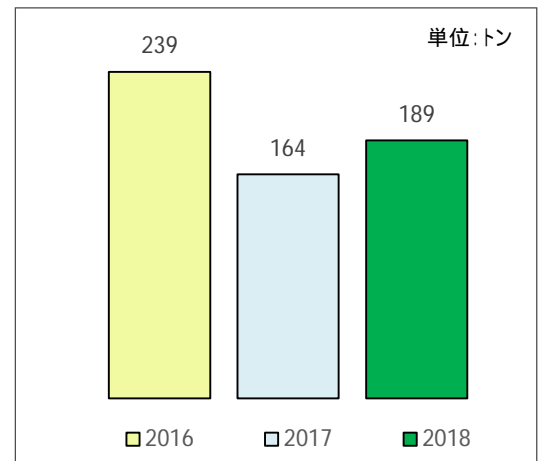


■ 総廃棄物排出量管理

■ 2018年度実績 ; 189.2トン (目標;299.9トン以下)

- ・ 従業員一人ひとりの環境意識の向上を図り、分別廃棄の徹底、3R (リデュース・リユース・リサイクル)の推進など、廃棄物の総排出量削減活動を行なっています。
- ・ 減容機にて梱包材(発泡スチロール)を加熱脱泡圧縮固化して、利用可能な再資源品として減量化を図っています。(固形量;759kg)
- ・ 社員食堂から発生する残飯や残食材は、工場内で有機肥料化して一般廃棄物の減量化を図っています。
(肥料生産量;2,007kg 構内緑地への施肥、イベントでの配布)
- ・ 保有PCB機器の期限内処分尽力しています。

■ 廃棄物排出量推移



資源ステーション全景



生ごみ処理機



減容機



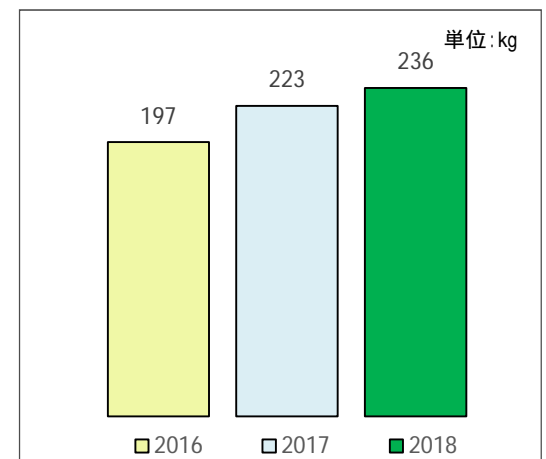
圧縮された梱包材

■ 化学物質大気排出量管理

■ 2018年度実績 ; 235.9kg (目標;260kg以下)

- ・ 工場内で使用している化学物質の中で、使用量が多いアセトンについて大気排出量の管理を行っています。毎月の廃液回収が徹底され、排出量削減を図っています。

■ 化学物質大気排出量推移



対象物質: アセトン

4. 社会貢献活動

■ 清掃活動

■ 通勤路ボランティア清掃活動(クリーンアップ活動)

- ・ 従業員による工場から大久保駅までの通勤路および駅前付近の清掃活動を、就業時間後にボランティアで実施しています。2018年度は6回(工場北側含む)実施し、延べ人数207名が参加しました。(2017年度から明石市アダプトプログラムに参加)約17.5kgのゴミ(雑ゴミ:9.8kg 空き缶:5.1kg ペットボトル:1.3kg 空き瓶:1.3kg)を回収しました。



クリーンアップ活動



ため池クリーンキャンペーン

■ ため池クリーンキャンペーンの参加

- ・ 江井ヶ島ため池協議会主催による皿池の清掃活動に明石工場からは8名が参加しました。“都市に残された貴重な自然と、水辺空間は地域で守ろう！”をスローガンに、ため池管理者の農家の人たちと地域の方々が協働して、清掃活動を行いました。

■ 地域コミュニケーション

■ 富士通春まつり2018

- ・ 毎年、地域社会への貢献及び交流と従業員とその家族の慰安を兼ねて工場を開放し、ステージショーや屋台、各種出展を実施しています。2018年度は、約6,000人の方々が来場されました。環境ブースでは、構内を周遊しながら環境クイズを解答するスタンブラリー等の環境教育を実施し、多数の小学生や保護者の方に参加いただきました。また、例年ケーヨーデイツー様と行っています花のポットと、食堂残食から作った有機肥料の配布も好評で、毎年、たくさんのリピーターの方が来工されます。



富士通春まつり

■ やまてまつり

- ・ 山手校区まちづくり協議会主催の「やまてまつり」に参加し、小学生を対象に、近接する海域の環境問題や海の恵みを題材にしたクイズによる環境出前授業を実施しました。今後も継続的に参加し、地域交流を深めてまいります。



やまてまつり

■ ウィンターイルミネーションの実施

- ・ 地域の方々や従業員の癒しとして、1997年より実施しています。12月初旬から1月末までの期間、正門付近に設置しました。



ウィンターイルミネーション



明石市の木植樹

■ 生物多様性保全活動

■ 自然豊かな工場

- ・ 緑地率20%を維持し、建屋間にある広大な芝生、隣地間にある植栽塀、四季を彩る桜やツツジ等、自然豊かな緑あふれる工場です。2018年に工場創立50周年を迎え、明石市の木「金木犀」の植樹を行い、更なる緑化を推進しています。



家族参観日



花壇コンクール出品作品

■ その他の活動など

■ 家族参観日の開催

- ・ 50周年記念イベントとして、入居会社に対して家族参観日を開催し、工場の環境活動について認識を深めていただきました。

■ 明石市花壇コンクールへの参加

- ・ 明石市花壇コンクールにて「明石市特賞」を受賞しました。今回のテーマは「わ！ / 次世代につなぐメビウスの輪」でした。

■ 雑誌「瀬戸内海」への環境活動投稿

- ・ 里海保全に尽力する瀬戸内海環境保全協会発行の総合誌「瀬戸内海」への投稿依頼があり、明石工場の環境の取り組みをアピールしました。



雑誌「瀬戸内海」



鯉の池

■ 鯉の池

- ・ 空調用冷却塔の跡地を利用した人工の池を作り、鯉を放流しています。毎年、産卵し稚魚が生まれています。

5. 安心・安全な工場への取り組み(法規制の順守状況)

■ 騒音・振動防止の取り組み

敷地境界で定期的に測定し、法令基準値を順守していることを確認しています。
2018年度は、近隣の方々からの騒音・振動に伴うご指摘はありませんでした。

■ 大気汚染防止の取り組み

ボイラー、吸収式冷凍機の排ガス測定は、年6回実施しています。
以下の表は、2018年度の排ガスの代表的測定項目の最大値を記載しています。

物質名	硫黄酸化物(ppm/時)	窒素酸化物(t/月)	ばいじん(g/Nm ³)
環境保全協定値	0.1	0.525	0.1
測定値	< 0.01	0.043	0.0010

■ 環境保全協定値の順守状況

・大気、水質、騒音、振動、悪臭、産廃について、2018年度は、環境保全協定値の超過はございませんでした。

6. その他の情報

- ISO14001:2015 富士通株式会社統合認証 2019年2月に継続認証されました。

富士通明石工場環境方針

■ 理念

明石工場は、瀬戸内海へ面している自然の中で、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識して、入居各社それぞれが、開発・製造・修理・保守、およびアウトソーシング事業など様々な業務を行なう複合拠点です。

すべての社員が「クリーンな事業所」また、「地域社会に貢献出来る事業所」を目指し、さらに、豊かな自然を次の世代に残すことができるよう、一人ひとりの行動により先行した取り組みを継続していきます。

当工場は、富士通グループの環境方針および環境行動計画を踏まえた、環境マネジメントシステムに基づいて、環境保全活動に取り組み、以下の行動指針の下、全社員で推進します。

■ 行動指針

- 当工場の事業活動に係る環境側面を常に認識し、環境汚染の防止を推進するとともに、ISO14001に準拠し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
- 当工場の事業活動に係る環境関連法規、規制、協定、およびその他の要求事項を遵守します。また、環境に大きく影響を与える大気汚染・水質汚濁・騒音・振動は自主管理基準に基づく適正管理を行うとともに、持続可能な資源の利用や気候変動対策、更に生物多様性及び生態系の保護に努め、地域住民および当工場社員の安らぎをはかる緑化率を維持します。
- 環境方針の達成のために環境目的・目標を策定し、当工場および当工場内グループ会社の社員に周知させ、環境マネジメントを推進するとともに、当工場の「環境管理推進委員会」にて、状況に応じて目的・目標の見直しを行います。
- 当工場の事業活動において、環境に影響を与える次の項目を重点テーマとし、活動を推進します。
 - ・エネルギー消費CO₂排出量の増加量縮減
 - ・総廃棄物量の削減および有効利用によるゼロエミッションの継続、維持
 - ・地域の持続可能性と社会への貢献
 - ・社会との協働
 - ・重点化学物質の大気排出量管理

お問い合わせ先

富士通株式会社

明石工場 総務部
〒674-8555 兵庫県明石市大久保町西脇64
TEL : 078-934-8309 FAX : 078-935-4880

発行責任者 川口 清二
編集責任者 和田 誠二
発行年月日 2019年8月26日
記載事項対象期間 2018年4月～2019年3月

